



～スタートアップ成長支援拠点 YOXO BOX～
新たなビジネスを横浜から創出



第4期 YOXO イノベーションスクールを開催します

横浜市は、『イノベーション都市・横浜』を旗印に、関内のスタートアップ成長支援拠点『YOXO BOX(よくぞボックス)』を中核として、with/after コロナに向けた社会課題解決に挑戦する起業家・スタートアップを創出します。国から「グローバル拠点都市」に選定され、スタートアップ・エコシステムの構築を進めています。

本スクールは、Zアカデミア学長の伊藤 羊一氏をスクール長に迎え、新型コロナウイルス感染症の影響など、「働き方や暮らし方に転換を迫られ、ビジネスのあり方も変化を求められる」なかで、ICT/IoT、デジタルトランスフォーメーション、新技術などを通じて、社会課題の解決や、新産業を創出する起業家の育成をめざします。

第4期 YOXO イノベーションスクールの概要

起業やイノベーションに必要な基礎知識の習得、ビジネスプラン作成とそのブラッシュアップ、個別相談などを実施。全13回(予定)のカリキュラムで、初心者でもビジネスプラン作成とプレゼンテーションまでを可能にします。単なる学びの場にとどまらず、社内外で起業を目指す人、コラボレーションでイノベーションを起こそうとする人、起業家やそれらを支える人のネットワークづくりも図ります。

プログラム(今後、変更となる可能性があります。)

①	6月17日(木)	オリエンテーション/伊藤 羊一氏	⑧	7月18日(日)	ビジネスプランのつくり方・収支計画編
②	6月20日(日)	アイデア発想ワークショップ	⑨	7月25日(日)	資金調達・資金計画
③	7月4日(日)	ビジネスプランのつくり方・事業計画編	⑩	8月1日(日)	情報収集、市場分析、仮説検証
④	7月8日(木)	先輩起業家の創業ストーリー	⑪	8月5日(木)	ビジネスプラン中間発表
⑤⑥	7月11日(日)	プラットフォーム型ビジネスモデル	⑫	8月24日(火)	ビジネスプラン最終発表①
⑦	7月15日(木)	webマーケティングの基本と実践	⑬	8月26日(木)	ビジネスプラン最終発表②



伊藤 羊一氏

※本スクールを修了すると、横浜市内で会社を設立する際に、登録免許税の軽減を受けることができるなど「横浜市特定創業支援等事業」のメリットがあります。

↓横浜市創業支援等事業計画ホームページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/sougyo/sogyoshien/sougyoshien2019.html>

申込について

◆受講対象

「ICT/IoT、デジタルトランスフォーメーション、新技術などを通じて、社会課題の解決や、新産業を創出しようとする方」で、以下のいずれかに該当する方

- ・将来社内外で3年以内に起業を考えている方
- ・創業後間もない方、新製品やサービスの開発を計画中的の方
- ・起業や協働に関心がある IT エンジニア、クリエイティブ、企画・マーケティングなどの職種の方

◆受講料：無料

◆募集締切：令和3年6月10日(木)17時00分

◆実施方法：オンライン開催(ZoomおよびGoogleClassroomを使用予定)

◆定員：40名程度(※応募者多数の場合は、エントリー項目の記載事項などを参考に審査をさせていただきます。)

※その他詳細については申込ページをご確認ください。

<詳細とお申込み>

URL：https://kii-net.jp/case_study/yoxo_innovationschool_4/

<問い合わせ>

関内イノベーションイニシアティブ株式会社 TEL：045-274-8701 / MAIL：kii-info@massmass.jp

・本スクールは、横浜市経済局の事業の一環として実施するものであり、関内ベンチャー企業成長支援事業共同企業体の委託により関内イノベーションイニシアティブ株式会社が企画・運営するプログラムです。

裏面あり

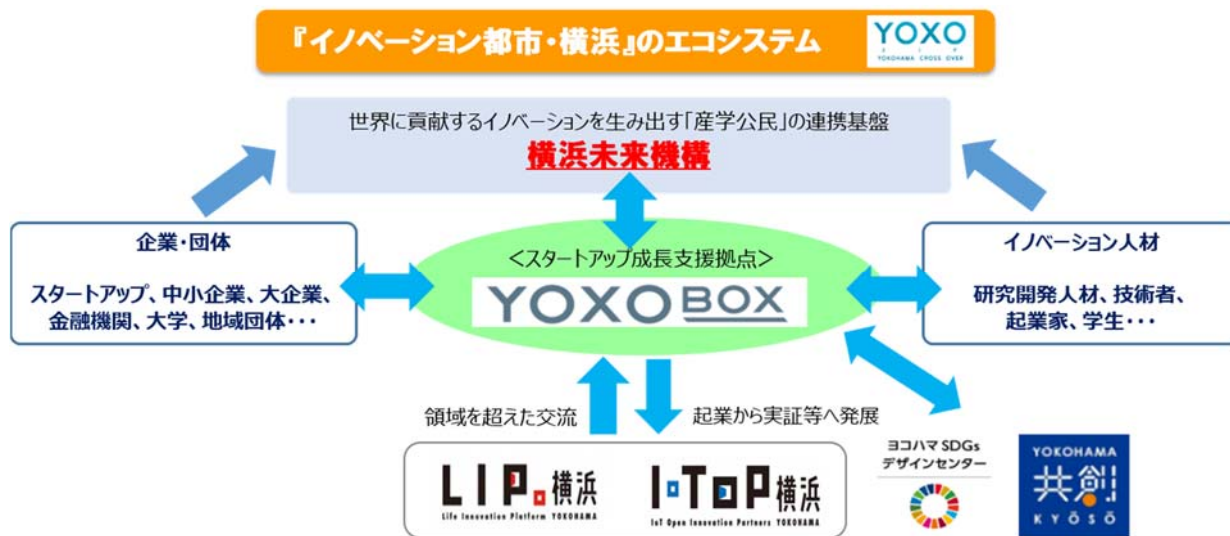
スタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」東京コンソーシアムについて

我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成と発展を目指しています。東京コンソーシアムは、スタートアップ・エコシステムのグローバル拠点都市としての地位を確立させることで、国際競争力の強化、スタートアップの創出や成長、ひいては経済の持続的な発展を実現し、また、スタートアップ・エコシステムによるイノベーションを社会に実装し、地域に還元する活動を目指します。

(事務局) 東京都 (広域連携団体) 横浜市、川崎市、和光市、茨城県、つくば市

〈本市の取組の概要〉

「イノベーション都市・横浜」を成長戦略の柱に位置付け、スタートアップ成長支援拠点「YOXOBOX」をハブとしてI・TOP 横浜、LIP横浜といったオープンイノベーションの取組を生かし、まちぐるみのスタートアップ支援・新ビジネス創出のコミュニティ形成を進め、横浜ならではの人・企業・投資を呼び込むエコシステムを構築します。



YOXOの取組について

◆イノベーション都市・横浜／YOXOBOX 事業の取組◆

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。今後、この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、象徴となるロゴマーク YOXO (よくぞ) を決定。

さらに、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX (よくぞボックス)」を設置。YOXO BOX では、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達などスタートアップの成長・発展に向けて、YOXO アクセラレータープログラムや、横浜ベンチャーピッチ、スタートアップ支援の専門家による個別相談などを実施しています。



お問合せ先

経済局 新産業創造課長

高木 秀昭

Tel 045-671-3913